

図書館だより 10月号

10月のめあて
好きな本を紹介しましょう



大岳小学校図書館

読書月間はじまってま〜す。9月21日〜10月21日

朝夕はすずしさが感じられるようになってきましたね。秋の気配とともに読書の季節がやってきました！
この季節、みなさんにたくさんの本を読んでほしいので、大岳小学校の図書室では校内読書月間を行っています。
月間中は図書委員による読み聞かせや、先生方によるスペシャル読み聞かせも計画しています♪本が大好きな人も、あまり本を読んでいない人も、この機会に図書室に足を運んでいろいろな本を読んでみてくださいね。本を読んで、心にいっぱい栄養をあたえてくださいね♪♪

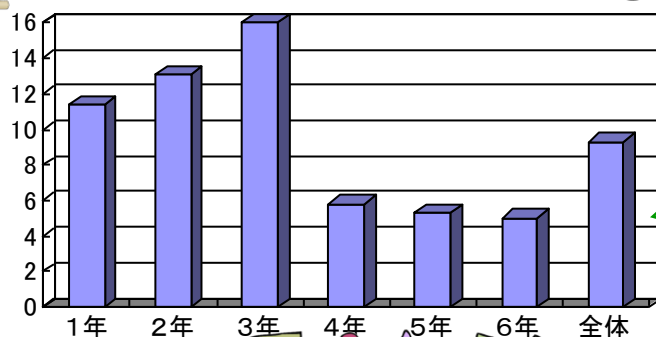
読書月間の取り組み

9月21日〜10月21日

- ☆ 図書委員による読み聞かせ
- ☆ 読書ラリーシート
- ☆ 読書郵便
- ☆ 読書感想文・感想画コンクールへの応募(指定・図書・課題図書を読んで感想文・感想画をかこう)

- ☆ 先生方のおすすめの本の紹介
- ☆ 先生方によるスペシャル読み聞かせ

9月貸し出し状況



月間中は、いつもより、いろいろな本にチャレンジしてみよう！

新しい本

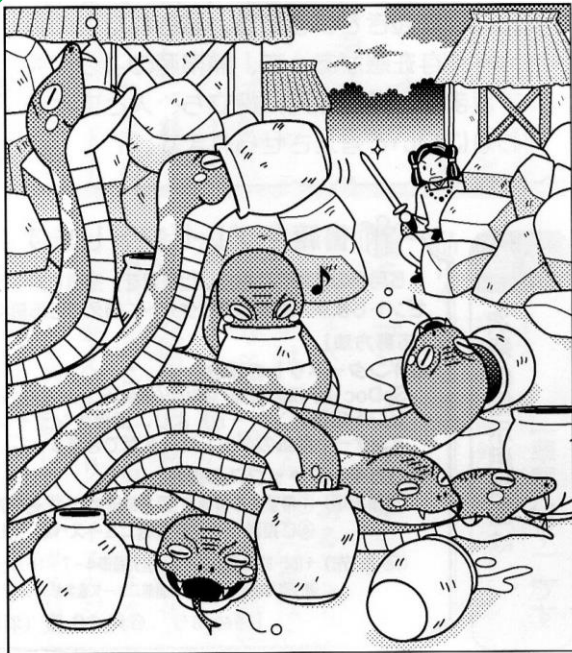
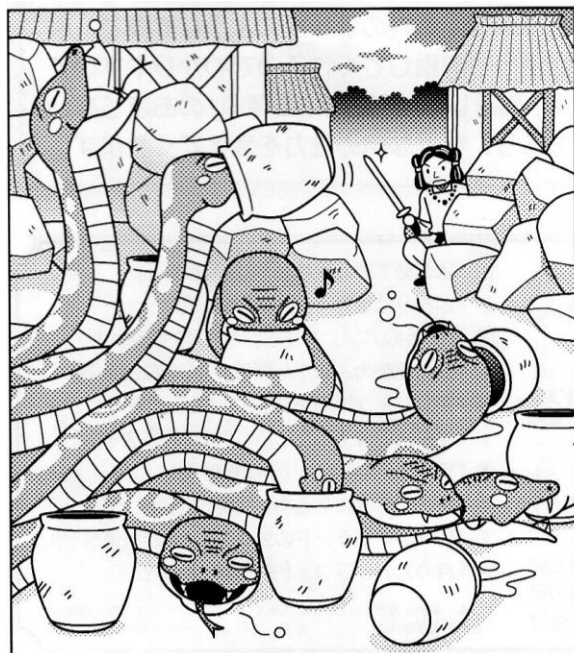
- ・まんが社会見学シリーズ 16 大研究！こだわりと情熱！かちわり氷
 - ・学研まんがでよくわかるシリーズ 184 情報通信のひみつ
 - ・学研まんがでよくわかるシリーズ 185 カプセルトイのひみつ
 - ・学研まんがでよくわかるシリーズ 186 記念写真のひみつ
 - ・学研まんがでよくわかるシリーズ 187 プレス加工と溶接のひみつ
- 楽しみにしていてください。

ヤマタノオロチは八つのかめに用意された強い酒を飲んですっかりよっぱらい、ぐうぐうねこんでしまいました。下のイラストには5つのまちがいがあります。いくつ見つけれられるかな？

八つの頭の大蛇をやっつけろ！

日本のお話 ヤマタノオロチ

出雲の国にやってきたスサノオノミコトは、なげき悲しむ老夫婦に出会いました。わけをきくと、八つの頭を持った大蛇ヤマタノオロチが山から現れ、夫婦の娘たちを食べてしまいました。残った末娘ももうすぐ食べられてしまいます。というのです。ミコトは「私が大蛇をたおそう」と約束し夫婦に強い酒を頼みました。とても強い酒です。オロチはすっかりよっぱらい、ねむりこんでしまいました。ミコトはすかさずおそいかかって、オロチをきり殺しました。スサノオノミコトは老夫婦の娘と結婚して、出雲の国に住まいをこまえました。



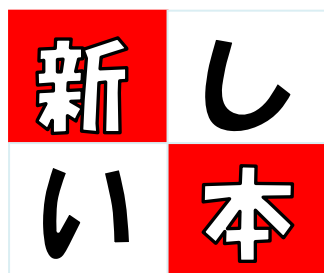
はしら いし うろこ みずたまり かめ

うずまき くも くも しっぽ おうち



課題図書（感想文）・指定図書（感想画）をよみましょう。

9月の読書のめあてでもある「課題図書・指定図書」を読んでみましょう。10月には読書感想文・感想画コンクールもあるので、チャレンジしてみましょう。
*本は各教室においてあります。



「ええことするのは、ええもんや!」



「かいけつゾロリ」



「へいわってすてきだね」



「ゆうれい塾」



「ひみつの図書館」

もう一度かくにん

★図書館では、大きな声で話をしたり、走り回ったり、周りのめいわくになることはやめましょう。

☆本は4日間かりることができます。

★絵本バックを持ってきました。

☆かりた本はせきにんを持って返しましょう。友だちに、（またがし）してはいけません。

★かりる時、返すときはパソコンで、手つづきをとって下さい。



動物愛護週間



動物のいる生活は私たちを楽しませ、心を豊かにしてくれます。日本では、3家族がいて、その中の1家族が犬や猫を飼っているといわれています。社会の中でいっしょに生きていくためには、動物の命をあずかる責任と、動物が周りの人にめいわくをかけないように、飼い主がマナーやルールを守ることも大切です。

9月20～26日は、動物をかわいがり、大切に保護していこうという、「動物愛護週間」です。家でペットを飼っている人には「うんうん!」飼っていない人には「ふむふむ」と思うてしまう今回は身近な動物のワンコやネコの本を紹介しします。



2011年3月11日に起きた原発事故で、すべてが変わってしまった…。警戒区域内で保護され、東京でくらすことになった猫のキティの目を通して、福島で暮らしていた人々の現実を伝える本

『名犬チロリ』



ゴミ箱に子犬たちといっしょに捨てられていたチロリ。たくさんいじめられてきたけれど、やさしい笑顔とふかい思いやりで弱った人の心と体をなおす、セラピードッグとして活躍! チロリと出会った人はみんな、チロリのそのやさしさから生きる勇気をもらいました。一ゴミ箱で拾われて、人の弱った心と体をなおすセラピードッグとして活躍するまでになったチロリの物語です



社会で活躍する犬たちをしょうかい、実在の介助犬を通して、介助犬の生活や、くねれんの方法、福祉の問題などを伝えます。



ちいちゃんはいねこをひろいました。ところが、おうちはアパートでかえないし、もらってくれるひとなかなかみつかりません…。小さな命をまもうとがんばった女の子のお話です。

それから まご
かなかなが なかなが
つぶつぶが ぶつぶつ
うごごごは うごごう
うごうと しはじめたが
うごうろは うごうろと
だが やいやいは いやい
むかむかは カムカムと
よせよせは せよせよと
ようようまでが うようよう
そこで そもそもが
もそもそ たちあがろうと
またまた たまたまが
てまひま かけだすので
つぶこべ いうなと あべ
みんなに ペこペこ し
すると するすると
ドシラソハムレットが
ドレミハソレカラと
でそれから はじまった
なにがなにやらが…

